

新郊パイプ工業株式会社

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>新郊パイプ工業(株)ではSDGs活動スローガン「誰一人として取り残さない(Leaving no one left behind)」をもとに誰もが安心・安全で働く、災害ゼロを周知した職場造りをして毎年、夏頃にはインターシップ制度を活用し翌春に卒業する学生の現場実習受け入れ、産学共同研究での新設備、新工法の確立を目指しています。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 5, 8	定年後の再雇用、障害者、女性社員雇用の促進	再雇用者、障害者、女性社員の割合比率 現状24%→ 目標2025年30%
	社会 4	インターシップ制度導入 現場実習の受け入れ	インターシップ制度 現状、受け入れ人数 2名 → 目標、2025年までに 倍増の4名
環境 9, 12, 14, 15, 17	<ul style="list-style-type: none"> ネジ接合部の溶接レスの採用(溶接なしなのでCO2排出削減) 新工法(鍛造加工、増肉加工)の確立 廃油、鉄くずのリサイクル 	<ul style="list-style-type: none"> ネジ接合部の溶接レスを2025年目標 増肉加工工程数削減 5→3工程 市場投入 100%完了 リサイクル100%(毎年継続) 	